

◎推敲表

.....
☐誤字・脱字、語の誤用はないか。
.....

☐句読点は適切に打たれているか。
.....

☐送り仮名、仮名遣いは正確か。
.....

☐くだけすぎた口語表現はないか。
.....

☐主述等の対応に乱れはないか。
.....

☐一文が長すぎることはないか。
.....

☐主題文がきちんと立てられているか。
.....

☐説明文が適切に書かれているか。
.....

☐決まりきった表現の重複はないか。
.....

☐接続語が適切に用いられているか。
.....

ハラール（ハラール）とは

ハラール（ハラール？）の表記

ハラールとはアラビア語でحلال、と書きます。ローマ字で書くとHalalですが、haとlaの間にしとそれを伸ばすaaがありますので、発音するとHalaalとなります。そのため、カタカナで書くとはラール、というのが正しい表記となります。

ハラールについてイマーム・モハセン教えてください！

ハラールとハラームはイスラーム法における最大のテーマの一つです。

ムスリムは日常的に何か行動をする際に、その行動が自分にとってハラールであるか、ハラームであるかまず考えます。

イスラームにおけるハラールとハラームは、ムスリムの生活全般を含んでおり、現世と来世における幸福へ導く玄関口であり、不幸へ迷い込む歧路でもあります。

ハラールとは・イスラーム法において合法なものの事をハラールといい、非合法なもののことをハラームといいます。

イマーム・モハセン プロフィール

モハセン シャーキル バイユーミ博士 Dr. Mohsen Shaker Bayoumi

日本ハラール協会副理事長、判定委員会委員長、シャリーア委員会委員長
大阪茨木モスク イマーム

エジプト出身、2000年に来日し、日本在住歴22年、2010年の日本ハラール協会立上げ当初のメンバーの一人であり、日本最古の神戸モスクにてイマームを10年務めたのち、現在は大阪茨木モスクでイマームを務めており、日本在住ムスリムのイスラームに関する良き相談役であり導くべきである。

アズハル大学 エジプト 修了
2010：日本ハラール協会理事 就任
2011：大阪茨木モスク イマーム 就任
2012：カイロ大学 Islamic Studies 修士号 修得
2016：カイロ大学 Islamic Studies 博士号 修得



ハラールかハラームであるかを決めるのは神さまだけ

神さまがハラールだと決めた物事は預言者ムハンマドにとってもハラールであり、誰にとってもハラールです。

ハラールは明らかであり、ハラームも明らかである。

「私は神さまの御使いーアッラーよ彼に祝福と平安を与えたまえーがこう言われるのを聞きました。

許されたこと（ハラール）は明らかであり、禁じられたこと（ハラーム）もまた明らかであるが、両者の間には多くの人々が知りえない、疑わしい事柄があります。

したがって疑わしい事柄を避ける者は、自分の宗教、名誉に関して（過ちから）免れる一方で、そこに足を踏み入れる者は禁じられた行為を犯すことになる。

これはちょうど聖域のまわりで動物を飼う牧童が、聖域の中で動物に草を食ませる危険を冒すようなものである。

まことに王者は誰しも聖域をもっているが、アッラーの聖域とはそのさまざまな禁令である。まことに肉体の中には一片の肉があり、それが健全な場合肉体はすべて健全だが、それが腐ると肉体もすべて腐ってしまう。その（一片の肉）とは心のことに他ならない。」

ハディースより

99



なるほど！

ハラールもハラームもはっきりしているとけれど、その間にはグレーなことがあり、グレーな物事は危険を冒すより避けるべきであるということですね。

そして、心が健康だと思ふ・行動・言動も健やかになるということですね！

そうなんです。

ハラールとハラームが混合している場合はハラームが勝ります。ということで、緊急時など回避できない場合など一定の条件を満たさない限り、ハラームはハラールになることはありません。



ハラール 定義

ハラールとは、神さまと預言者ムハンマドが（クルアーンとハディースの中で）ムスリムに対して許可したものです。

単に食べ物や飲み物についてだけではなく、ムスリムの日常生活のあらゆる場面にかかわることを含みます。

ハラーム 定義

ハラームとは、神さまと預言者ムハンマドが禁じた物事で、それを行うと罪になり、それを行わないとよい報酬を得られる物事です。

イスラーム法において、何が許され、何が禁じられているかは、神さまが人間に示された限度であるともいえます。



簡単に言うと、イスラーム法でハラールは許されている物事、ハラームは禁じられた物事です。ね？

そうです。単に食べ物だけではなく生活全般における物事に対して判断をする時に使う言葉ですよ。



イスラームの目的でもあることとして、ムスリムにとって清浄でよいものを奨励し、悪いものを禁じます。

聖典クルアーンには以下のように書かれています。

66

7-157. かれらは文字を知らない預言者、使徒に追従する者たちである。かれはかれらのもっている（啓典）律法と福音の中に、記され見いだされる者である。かれは正義をかれらに命じ、邪悪をかれらに禁じる。また一切の善い（清い）ものを合法（ハラール）となし、悪い（汚れた）ものを禁忌（ハラーム）とする。

99

ハラールな食事の身体と精神への影響

毎日の食事は人にとって健康を維持するために大変重要なものであることは言うまでもありませんが、イスラーム法においては食事は人の精神、モラルや態度においても大きく影響すると考えられています。良いハラールなものを食べること、良いハラールな行動をすることは結びついているとも考えられています。

聖典クルアーンには以下のように記述されています。

66

23-51. あなたがた使徒たちよ、善い清いものを食べ、善い行いをしなさい。われはあなたがたのすることを熟知している。

99

イスラームは良い行いをし、良い人で、神さまに従順なしもべであることを目的としますので、良いハラールな食事を心がけ、心身ともに健康に保ちます。



イマームモハセンのお話の全文を読みたい方はこちら（英語）
الحلال والحرام - Halal_and_haram

イスラームとはハラールとは
動画で理解してみよう！

ハラールかハラームであるかは、食に限ったことではありません。イスラーム教徒の日々の生活において全てが当てはまります。

ハラールな食品について

毎日人が生きていく上で必要なのが食料・飲料です。ほとんどのものをムスリムはハラールであるため摂取することができますが、一部ムスリムが摂取するにはふさわしくないものがあります。

ハラールではない食品：

- ハラールに屠殺されていない陸生動物
- ナジスを含んだもの
- 毒物、健康に明らかに害のあるもの、泥酔性のあるもの



全ての動物はハラールですが、一部食べることができない動物がいます。

ナジス（不浄なもの）とは

- 犬と豚、それらに関わるもの（唾液、毛、皮膚、排便等）
- 人や動物の糞尿、血、膿み、嘔吐、糞便、豚と犬の精子、卵子（他の動物の精子と卵子はナジスではない。）
- 死肉、ハラールな動物でもハラールに屠殺されていない動物
- アルコール飲料を含む食品、または飲料

ピックアップ情報



[japanhalalassociation](https://www.jhalal.com/halal-cert/about-halal)

29

INTERNATIONAL CHRONOSTRATIGRAPHIC CHART

(國際年代層序表)

年代 / 百万年前	GSSP	（果）界 / 代		中生界 / 代		新生界 / 代		（果）界 / 代	
		統 / 世		統 / 世		統 / 世		統 / 世	
		階 / 期		階 / 期		階 / 期		階 / 期	
		階 / 期	統 / 世	階 / 期	統 / 世	階 / 期	統 / 世	階 / 期	統 / 世
0.0082		完新統 / 世	更新統 / 世	第四系 / 紀	新第三系 / 紀	古第三系 / 紀	中生界 / 代	中生界 / 代	
0.0117		オグスタチアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
0.129		チバニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
0.774		カラリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
1.80		シエラリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
2.58		ヒエラリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
3.600		サウリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
5.333		マンチリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
7.246		メツシニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
11.63		トートニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
13.82		サウリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
15.98		ラシギアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
20.44		バーデイカリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
23.03		アキタニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
27.82		チャツタイアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
33.9		ルベリアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
37.71		フリアボニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
41.2		バートニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
47.8		ルチミアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
56.0		イアリスアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
59.2		サネタイアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
61.6		セラフタイアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
66.0		タミアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
72.1 ± 0.2		ヴェーストリヒチアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
83.6 ± 0.2		カンパニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
86.3 ± 0.5		サントニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
89.8 ± 0.3		コニアシアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
93.9		チュウロミアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
100.5		セノミアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
~ 113.0		アルビアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
~ 121.4		アアチアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
125.77		ハルミアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
~ 132.6		オーチリビアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
~ 139.8		ハランギニアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	
~ 145.0		ヘリマシアン	更新統 / 世	更新統 / 世	中新統 / 世	始新統 / 世	中生界 / 代	中生界 / 代	

年代 / 百万年前 Gs ~ 145.0		階 / 期		統 / 世		(果) 界 / 代 / 系	
中生界 / 代		中生界 / 代		中生界 / 代		頭生 (果) 界 / 代	
ジュラ系 / 紀		三畳系 / 紀		石炭系 / 紀		古生界 / 代	
上部 / 後期		上部 / 後期		上部 / 後期		上部 / 後期	
キントリツジアン		カーニアン		ミシシッピアン		ペンシルバニアン	
オックスフォードチアン		ノーリアン		ミシシッピアン		ペンシルバニアン	
バトニアン		中部 / 中期		中部 / 中期		中部 / 中期	
ハートフォード		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
アールニアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
トアルジアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
フリンスバッキアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
シネムーリアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
ヘットンギアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
レーチヤアン		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
~ 208.5		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
~ 227		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
~ 237		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
~ 242		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
247.2		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
251.2		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
251.902 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
254.14 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
269.51 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
264.28 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
266.9 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
273.01 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
283.5 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
290.1 ±0.2		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
293.52 ±0.0		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
296.9 ±0.1		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
303.7 ±0.1		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
307.0 ±0.1		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
315.2 ±0.2		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
323.2 ±0.4		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
330.9 ±0.2		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
346.7 ±0.4		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	
358.9 ±0.4		下部 / 前期		中部 / 中期		中部 / 中期	

[illegible]

年代/百万年前 (Ma)	新原生界/代 (New Proterozoic Eon/Period)	中原生界/代 (Middle Proterozoic Eon/Period)	古原生界/代 (Old Proterozoic Eon/Period)	累 (累) 界/代 (Cumulative Eon/Period)	原生 (累) 界/代 (Proterozoic Eon/Period)
539.8 ± 0.2	エディアカラシアン (Ediacaran)				
~ 635	クライオジェニアン (Cryogenian)				
~ 720	トニアン (Tonian)				
1000	ステニアン (Stenian)				
1200	エカタシアン (Ecatasian)				
1400	カリミアン (Calimian)				
1600	スタタリアン (Statastian)				
1800	オロシリアン (Orosirian)				
2050	リイアキアン (Rhyacian)				
2300	シテリアン (Siderian)				
2500					
2800					
3200					
3600					
4000					
4567					

国楽(テウシツル): K.M. Cohen, D.A.T. Harper, P.L. Gibbard, N. Carr
(c) 国楽館保存委員会 2023年6月
引用: Cohen, K.M., Finney, S.C., Gibbard, P.L. & Fan, J.-X. (2013), updated.
The US International Chronostratigraphic Chart. Episodes 36: 199-204.
URL: <https://stratigraphy.org/ICschar/ChronostratChart2023-06/Japanese.pdf>

